

●同志社大学サッカー部ボランティア 朝日新聞に掲載される

先週の7日8日に里山農園で手つかずに放棄していた丸山が同志社大学のサッカー部の有志の方々22名によって見事に除草が進み全容が見えました。来春にはまた葛が繁茂してきますが、この機会に急斜面にいち早く登り路を作り上げて、除草通路を実現できたらと考えています。この丘が里山農園のシンボルとしての役割を果たしてくれればと思います。刈り取っていただいた雑草は14日にハンマーモアで小さく粉碎しました。時間がたてば堆肥に利用できると思います。農園のシンボルにふさわしいアイデアがあればお知らせください。今樹木が成長すれば人工ロープウェイ（野猿）の話が出ています。11月に完成させた野小屋が雨降りの7日に用具の収納庫として威力を発揮していました。春に雑草が茂ってくる時までには小屋内に芽を出してこないように草内倉庫に置いてある薄板を敷き詰めたいと思います。

京田辺市の耕作放棄地だった農地で7、8日、市内にキャンパスがある同志社大学のサッカー部員らが草刈りの奉仕活動をした。年に5回ほど子ども向けのサッカー教室を実施しているが、コロナ禍でできていないため、開墾に取り組み市内のNPO法人「やましる里山の会」の作業を手伝った。部員らは雨天の7日に9人、雨上がりの8日に13人がいずれも3時間ずつ、農

同志社大サッカー部員
京田辺で草刈り支援



農地に面した斜面で除草作業をするサッカー部員ら＝京田辺市

地に面した斜面などの竹や低木、雑草を刈った。2日間とも参加した副将の4回生、中里颯太さん(21)は「地域への奉仕は地域に応援してもらえるチームを目指す一環。これまで鎌も持ったことのない部員も、みんな楽しんで」と取材に話した。この農地は約25畝。同会は2009年から開墾して野菜を育てているほか、貴重な植物や昆虫の観察などの教育活動もしてい



る。「会員の高齢化が進んでおり、ありがたかった」と大村幸正会長(80)はサッカー部員らの「援軍」を喜んでいました。(甲斐俊作)

●冬の自然観察会 12月19日(日) 配布資料懸命に作成

桜谷保之先生が名古屋からお越しいただくときの資料作りに昆虫についての知識と経験を生かして参加者の皆さんに、お渡ししようとして資料づくりに取り組んでいただいています。金田さんが加わっていただけてから13年が経過していますのでその期間に国蝶オオムラサキの調査観察をこまめに進めて生き物に関する成果を上げていただき、里山農園の役割を大きく広げていただきました。その一端の資料が作られていますのでご期待ください。

●近畿子どもの水辺発表交流会 1月22日(土)10:00~12:00

近畿地方の川で遊び、学び、川の清掃など各種の活動を広げている小学生や中学生が一堂に集まって、学びや興味のあることを報告、発表する場として約20年開催されてきました。大阪、滋賀、京都、奈良、兵庫と会場を変えて繰り広げてきました。昨年は奈良県で王寺町を会場に計画されましたが、コロナ渦だったので中止となりました。今年は引き続いて奈良県がzoom会議方式で開催することになり、参加団体募集を行いました。新年2022年1月24日(土)午前10時開催で行わ

れます。京都からは「木津川川ガキ団」と「里山の会大住グループ」が出席を予定しています。当日は zoom 方式なのでどなたでも視聴できますので大いにご参加をお願いします。視聴希望の方は里山の会にご連絡ください。事務局として対応させていただきます。

●寒い冬を乗り越える野生生物たち

オオムラサキ オオムラサキの越冬はエノキの葉が秋に枯れ落ちているエノキの幹回り 30 cm ぐらいの範囲で落ち葉の裏にくっついて冬を越しています。ゴマダラチョウも同様にエノキの落ち葉の裏側で冬を越しています。夏飛翔しているときは敏捷ですので確認は難しいので、冬越しの姿を見つけて生育の確認をしています。

今年は 12 月 19 日午前 10 時に里山農園で昆虫博士の桜谷保之先生が名古屋市からお越しいただけるので、大変期待をしています。幼虫の背中の突起が 3 対の幼虫はゴマダラチョウで、4 対のものがオオムラサキの幼虫なので誰でも判定できます

ルリタテハ ルリタテハの越冬は成虫の姿で越冬していました。里山農園の田圃の溝に渡していた 4~5 年前から長く置いていた踏み板を裏返すと、成虫の姿でじっとして動かないルリタテハを見つけました。桜谷先生はこれは日本で 3 例目の発見になりますとおっしゃっていました。一緒に立ち会った観察者も大変驚いた発見でした。金田さんなどによって溝に板が数枚渡されていますので、うまくいくとルリタテハの越冬の姿が見られるかもしれません。期待しています。

今、12 月 19 日の冬の昆虫観察会の参加募集をしておりますので、希望者はパソコンのホームページを通じて申し込みをしてください。

●12月の予定

12月19日 冬の昆虫観察会

20日 中聖牛設置のための通路確認

26日 しめ縄づくり

28日 尾根筋ハイキングコース 年末清掃 年末生活支援

そのほか事務所の清掃 草内倉庫周辺の清掃 里山農園の整理整頓作業があります

●1月の予定

1月6日 七草摘み

16日 地域説明会 久御山町 U ホール

23日 地域説明会・イタセンパラ準備会 勤労者センター

29日 地域説明会 宇治田原町町民体育館

※ 日程未決定では木炭生産体験 黒豆味噌づくりが予定にあります

●里山農園 冬野菜大きく成長しました。大根は堆肥を十分に施したのが効いて良く育ちました